

公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会の公募展

—目的・趣旨—

1964年の当会創立当初から概ね隔年で27回に亘り開催してきた日本ジュエリーアート展は、日本を代表する公募展として内外にその実力を示し、ここから多くの優秀なデザイナーが育ち日本のジュエリーデザインを担っております。

ジュエリーを素材価値だけでない造形分野として、広く実作品及びデザイン画を公募し、審査・表彰することにより我が国ジュエリーデザインのレベルアップを図り、国際的な地位確立と次世代の人材育成を目的としています。

受賞はじめ入選作品は、東京及び主要都市で巡回展示をし、本事業及びジュエリーデザインの普及・啓発を図っております。

第28回公募2014日本ジュエリーアート展 及び 第3回日本ジュエリーデザインコンペティション

- 応募者にむけて主旨 -

ジュエリーの持つ役割は時代とともに進化しております。新しいデザインや素材の魅力、それを引き出す確かな技術は、一般的な装身具の枠を超え一つの文化として人の心を飾ります。心を動かすジュエリーの可能性を秘めた作品を公募します。

両公募展は、2013年秋より上記の主旨をもとに、同時に公募を開始し、2014年3月13日に審査を行ないました。

審査員 特別審査員 相羽高徳（（株）グラフィックスアンドデザイン代表取締役）
青木正弘（美術評論家）
審査員長 菅沼知行（JJDA会長）
審査員（JJDA会員）木村善明・菅原晴子・徳田稔・西洋一

■日本ジュエリーアート展は、1965年より隔年で開催され今回で28回を迎えます。時代とともに変化し続ける価値観やライフスタイルその変化を見据え新しいスタイルのジュエリーを提案する公募展です。

＜選考基準＞ ・創造性があること ・独創的であること ・提案性があること
・素材技術が的確であること

＜応募内容＞ あらゆる素材が使用できる。既成の枠にとらわれない新しいジュエリー。
応募部門 ・一般部門 ・under26部門（2014年3月10日時点で26歳以下の者）

■日本ジュエリーデザインコンペティションは、2009年よりスタートし今回で3回目の新しいタイプの公募展です。単にデザイン画の美しさのみでなく、デザインをする上での基になるアイデアやコンセプトを重視し、デザインを通して社会に何を提案できるか、人々にどのようなメッセージを発することができるかを問うデザイン画のコンペティションです。

＜選考基準＞ ・提案性があること ・創造性があること
・未発表のデザインであること ・実制作が可能なもの

＜応募内容＞ テーマ『快感』kaikan に沿ったジュエリーデザイン

第28回公募2014日本ジュエリーアート展

JAPAN JEWELLERY ART COMPETITION

審査結果

- 応募者 281名 内訳：一般部門196名 / under26部門85名 総点数692点
- 入選者 **119名** 内訳：一般部門77名 / under26部門42名 総点数**306点**
- 入賞 入選119名の中から大賞1名、優秀賞2名、under26部門賞1名、特別審査員賞2名、奨励賞12名、特別賞2名 計20名が受賞となりました。

大 賞 水谷 奈央（東京都） ネックレス2点 / under26部門

優秀賞 飯田 祐子（愛知県） リング1点 / 一般部門
榎本 治子（神奈川県） ブローチ 4 点 / 一般部門

under26部門賞 増子 奈緒美（東京都） リング・ブローチ・オブジェクト5点 / under26部門

審査員特別賞相羽高德賞 林 茜（大阪府） リング2点・ブレスレット1点・イヤリング1点・
チョーカー1点 / under26部門

審査員特別賞青木正弘賞 増田 周一（宮城県） リング1点 / 一般部門

奨励賞 岡山 悠（東京都） ブローチ3点 / 一般部門
窪田 啓子（神奈川） リング5点 / 一般部門
小林 亜弥香（群馬県） ネックレス1点 / 一般部門
櫻庭 愛（東京都） チョーカー1点・ブローチ2点 / 一般部門
田代 聖晃（東京都） 5点 / under26部門
種澤 和彦（宮城県） ネックレス3点 / 一般部門
崔 壽現（東京都） ネックレス2点 / 一般部門
中原 栄子（東京都） ブローチ5点 / 一般部門
肥田 安世（東京都） ブローチ3点 / 一般部門
日高 広志（東京都） リング3点 / under26部門
山田 いぶき（新潟県） ネックレス1点 / under26部門
吉村 茉莉（石川県） イヤリング1点 / under26部門

特別賞日本ジュエリー協会賞 富永 文（千葉県） ネックレス1点・ブレスレット2点 / 一般部門

特別賞 織研新聞社賞 入江 奈央（北海道） ブローチ4点 / under26部門

第3回日本ジュエリーデザインコンペティション

JAPAN JEWELLERY DESIGN COMPETITION

審査結果

- 応募者 104名 総点数121点
- 入選者 33名 総点数 34点
- 入賞 入選33名の中から14名が受賞となりました。

グランプリ 柳生 乃亜 (東京都)

準グランプリ 北澤 幸脩 (東京都)
丸杉 絢子 (神奈川県)
刈 立立 (埼玉県)

クリエイティブ賞 尾出 亜紀子 (埼玉県)
白羽 智恵子 (東京都)
高橋 千明 (東京都)
田代 聖晃 (東京都)

奨励賞 石原 里美 (東京都)
岩崎 麻祐 (埼玉県)
桑原 悠 (埼玉県)
斎藤 文太郎 (東京都)
鄭 育珊 (東京都)
野下 修爾 (埼玉県)

授賞式・展覧会開催概要

■授賞式

日時 平成26年5月17日(土) 3:30~4:30PM
会場 インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター
(東京ミッドタウン・デザインハブ内)

■会場会期

東京ミッドタウン・デザインハブ

2014年5月17日(土)~5月25日(日) 11:00AM~7:00PM(初日6:00迄 最終日4:00迄)

東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5階 TEL03-6743-3779

共催/東京ミッドタウン・デザインハブ

伊丹市立工芸センター

2014年5月31日(土)~6月8日(日) 月休 10:00AM~6:00PM(入館は5:30迄 最終日4:00迄)

兵庫県伊丹市宮ノ前2-5-28工芸センター TEL072-772-5557

国際デザインセンター・デザインギャラリー

2014年6月25日(水)~6月30日(月) 11:00AM~8:00PM(最終日5:00迄)

愛知県名古屋市中区栄3-18-1ナディアパーク・デザインセンタービル4F TEL052-265-2106(代表)

主催/中部デザイン団体協議会・国際デザインセンター

せんだいメディアテーク・ギャラリー

2014年7月25日(金)~7月30日(水) 10:00AM~6:00PM(最終日4:00迄)

宮城県仙台市青葉区春日町2-1せんだいメディアテーク5F TEL022-713-3171(代表)

■全会場 入場無料

■展示内容

- ・第28回2014日本ジュエリーアート展：入賞及び入選 119名、306点

名古屋会場、仙台会場の日本ジュエリーアート展は、入賞作品のほか一部の展示となります。

- ・第3回日本ジュエリーデザインコンペティション：入賞及び入選 33名、34点

□同時併設展ジュエリーとそのデザイン創作の源を表現する会員9名の作品も展示致します。

■主催

公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会

伊丹市立工芸センター [公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市]

■後援

経済産業省(第28回日本ジュエリーアート展 後援)

公益財団法人日本デザイン振興会

一般社団法人日本ジュエリー協会

公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会

公益社団法人日本インテリアデザイナー協会
公益社団法人日本クラフトデザイン協会
公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会
公益社団法人日本サインデザイン協会
一般社団法人日本空間デザイン協会
公益社団法人日本パッケージデザイン協会
一般社団法人総合デザイナー協会
東京新聞
中日新聞社
織研新聞社

■ 協賛

石福ジュエリーパーツ株式会社
井島貴金属精錬株式会社
学校法人水野学園専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ

第 28 回公募 2014
日本ジュエリーアート展大賞決定
水谷奈央さんのネックレス

1965 年より隔年で開催を続けてきた日本ジュエリーアート展は、今回で 28 回目を迎えました。ライフスタイルの変遷とともに、ジュエリーのもつ役割も変化してきています。その中で、本展は時代にあったジュエリーの可能性を引き出すとともに、ジュエリー作家の登竜門として、多くのアーティストを輩出しています。

今回は、応募総数 281 名、692 点の応募がありました。その中で、大賞には under26 部門に応募された、水谷奈央（みずたになお）さんのネックレス 2 点が選ばれました。

大賞受賞作品は、銀の細線をステンレスのワイヤーで束ね先端を熔かし丸め、束ねることによって柔らかな表情を演出しています。作品は女性の持つ繊細さとジュエリーの持つ繊細さを重ね合わせて表現しており、豊かなセンスと高度の技術の光る作品です。

水谷奈央さんのプロフィール

1990 名古屋生まれ

2010 東京藝術大学工芸科入学

2012 日本クラフト展入選

2014 東京藝術大学大学院彫金研究室在籍

5 月 17 日から 7 月 30 日にかけて
全国 4 都市で展覧会を開催し
231 点の授賞及び入選作品を展示します

主催：ご取材お問合せ先



公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会
Japan Jewellery Designers Association
〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-11-7 アライビル8階
Tel.(03)3523-7344 Fax.(03)3523-7346
sec@jjda.or.jp http://www.jjda.or.jp



第28回公募2014日本ジュエリーアート展

大賞

水谷 奈央 / MIZUTANI Nao (under26部門)

ネックレス 素材 銀・ステンレス・金メッキ

第3回日本ジュエリーデザインコンペティション

テーマ『快感』kaikan

柳生乃亜さんグランプリ決定

2009年に創設された、デザイン画による新しいタイプの公募展、日本ジュエリーデザインコンペティションは、今回で3回目を迎えました。単にデザイン画の美しさのみでなく、デザインをする上での基になるアイデアやコンセプトを重視し、デザインを通して社会に何を提案できるか、人々にどのようなメッセージを発する事ができるかを問うデザイン画のコンペティションです。

今回は、104 名 121 点の応募がありました。

その中で、グランプリに選ばれたのは、柳生乃亜（やぎゅうのあ）さんのデザイン画とコンセプトでした。受賞のデザインは、「hug」温度を感じるジュエリーというタイトルの金線で構成されたネックレスです。テーマ「快感」を人の手を握った時、抱きしめた時、ふれた時の心地良いぬくもりと捉えた明快なアイデアの作品です。

柳生乃亜さんのプロフィール

山脇美術専門学院ジュエリーデザイン科在籍

5 月 17 日から 7 月 30 日にかけて
全国 4 都市で展覧会を開催し
34 点の授賞及び入選作品を展示します

主催：ご取材お問合せ先



公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会
Japan Jewellery Designers Association
〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-11-7 アライビル8階
Tel.(03)3523-7344 Fax.(03)3523-7346
sec@jjda.or.jp http://www.jjda.or.jp



「hug」

温度を感じるジュエリー

第3回日本ジュエリーデザインコンペティション

グランプリ

柳生 乃亜 / YAGYU Noa

- コンセプト -

「ぎゅ」と人の手を握った時、
抱きしめた時。

ふれた時の心地良いぬくもりをジュエリーにしました。(柳生乃亜)